

仲間とともに  
その43

ふくしま駅伝  
飯舘村チーム



10月12日の放課後、信夫ヶ丘競技場(福島市)で練習に参加していた中学生と佐藤監督(右端)

活動データ

- 11月20日に行われるふくしま駅伝(第28回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会)に出場します。
- 避難が続く中、全員練習はなかなかできません。合宿やマラソン大会参加などを通して走力強化に努めています。

全村避難が続く中でも、単独チームで「ふくしま駅伝」に出場を続ける飯舘村。前大会で敢闘賞を受賞し、さらなる飛躍を誓っています。

チームを率いて3年目となる佐藤彰洋監督(二枚橋・須萱)も、「昨年よりさらにより結果を」と意気込みます。

「継続して参加する中学生が多いので、少しずつ本格的な練習を取り入れています。伸びしろが楽しみ」。練習中も声を掛け合うなど、チームワークもバツチリです。嶋原真琳さん(飯舘中2年)も「練習が楽しい。去年よりいいタイムで走りたい」と笑顔を見せていました。

オオカミ天井絵 ふるさとへ帰る  
山津見神社の天井絵が復活



復元されたオオカミ絵・全242枚の設置を終えた山津見神社。天井絵を指すのは権禰宜の加藤さん。「4方向から見ることができるよう、向きや配置がバラバラになっているのです」

平成25年に火災で焼失し、昨年からの復元が進められてきた山津見神社のオオカミ天井絵。その設置工事が、10月12日に完了しました。「ようやくこの節目を迎えることができよかった」と話すのは、権禰宜ごんねぎの加藤啓介さん。神社の総代を務める菅野永徳さん(佐須)は感激したようすで「多くの人の協力で美しく復元された天井絵。ぜひたくさんの人に見てほしい」と話していました。

オオカミ天井絵の復元

112年前に旧相馬中村藩の絵師が描いたオオカミ絵は、全村避難が続く中、火災で失われました。復元には東京藝術大学の荒井経准教授と同大院生が、同じ絵師の作品を調査するなどして取り組みました。社殿は昨年6月に再建。オオカミ絵は、昨夏復元の100枚が拝殿に、今年復元の142枚が外拝殿に設置されました。

表紙 草野・飯樋幼稚園の運動会

練習を重ね、運動会で披露した太鼓の演奏。ばつちり決まりましたね！関連記事はP15で。



飯舘村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。